

造園技能検定に挑戦

- ・期 日 令和8年 6月20日(土)
- ・対象生徒 環境クリエイト科3年 環境デザインコース
- ・場 所 南安曇農業高等学校
- ・概 要 造園技能検定とは、国として個人の技能を公的に証明するため実施される技能検定の一種です。設計図に基づき、竹垣や石組、植栽などを行い、実際に小さな庭を造ります。試験は実技試験、樹木の同定試験、学科試験の3つから構成されています。造園の魅力は「空間、時間(経年変化)、そして、植物という命を絵の具とし、自然というキャンバスにデザインすること」です。造園を学ぶことは、インテリア、建築、グラフィック、WEBなど、あらゆるデザイン分野において非常に強力なプラス(相乗効果)をもたらします。



開会式の様子



竹垣の施工



使わない道具も整理整頓



地盤からの高さを揃えて配石



作庭の目標は2時間を目指します。



作庭が終わると審査になります。

ドローンの活用と路線測量

・期日・対象生徒 令和8年 6月17日(水)

環境クリエイト科3年 設計エンジニアコース 施工テクニカルコース

・場 所 南安曇農業高校

・主 催 安曇野建設事務所 測量設計業協会中信支部

・概 要 現在は、ドローンによる測量技術が飛躍的に向上しています。ドローンの活用により、傾斜地や崩落地、崖やぬかるみなど、技術者が危険にさらされることを極力回避し、安全に測量ができるようになりました。

今回の講習会では、実際にドローンを飛行させ、所定の高度から収集した測地データを中継車に送るデモンストレーションを見学しました。さらに、高精度な測量機器(トータルステーション)を使った路線測量を社会人講師の皆さんに直接教えていただきました。



開会式の様子



中継車とドローン離陸準備



地元企業の技術者が直接指導します。



卒業生も講師として指導いただきます。